



戦闘機 火災か？ - 西日本防災システム

2014 06 13

6月10日ステルス性能を備えたロシアの最新鋭戦闘機T50が、試験飛行を終え、モスクワ郊外の飛行場に着陸した際、機体から火が上がったようです。地元通信社が伝えています。

このT50は次世代型戦闘機で、スホイ社がインドと共同開発しているんだそうです。性能は米国のF22戦闘機に匹敵すると言われているそうです。

着陸時に機体右側から煙が出て、間もなく小さな火が上がったそうです。この火はすぐに消し止められ、パイロットにけがなどはなかったそうです。

開発元のスホイ社は、火災の原因を特定するための調査委員会を設置したようです。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

